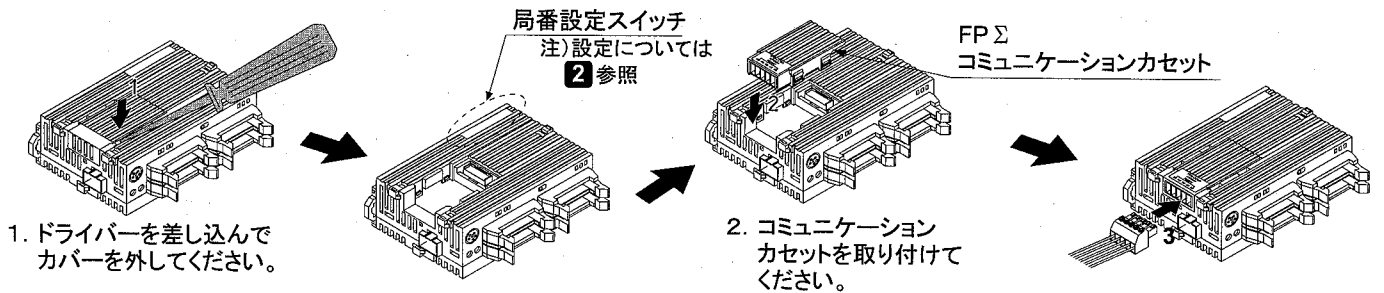


この説明書をよくお読みのうえ正しく取り付けてください。

1 カセットの取付け／結線



■端子配列図

①FPΣコミュニケーションカセット RS232C 1CHタイプ (AFPG801)

SD: 送信データ(出力)  
RD: 受信データ(入力)  
RS: 送信要求(出力)  
CS: 送信可(入力)  
SG: 信号用接地

②FPΣコミュニケーションカセット RS232C 2CHタイプ (AFPG802)

S1: 送信データ(COM.1)  
R1: 受信データ(COM.1)  
S2: 送信データ(COM.2)  
R2: 受信データ(COM.2)  
SG: 信号用接地(COM.1,2)

③FPΣコミュニケーションカセット RS485タイプ (AFPG803)

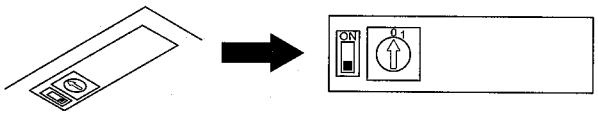
一般局 終端局  
+ - + - E  
] OPEN  
] 短絡]

④FPΣコミュニケーションカセット RS485 1CH / RS232C 1CHタイプ (AFPG806)

SD: 送信データ(出力)  
RD: 受信データ(入力)  
SG: 信号用接地

終端局は SW1-1を ON側に設定

2 局番設定スイッチ (FPΣ 本体側)

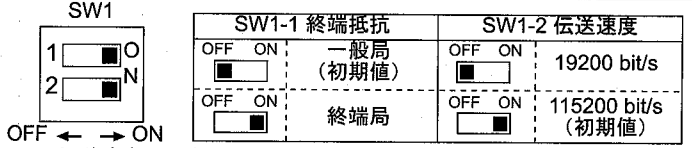


- ① ドライバー等でフタを開けます。
- ② 下記読み替え表に従い局番を設定してください。

局番	ON	OFF	局番	ON	OFF
※	OFF	0	16	ON	0
01	OFF	1	17	ON	1
02	OFF	2	18	ON	2
03	OFF	3	19	ON	3
04	OFF	4	20	ON	4
05	OFF	5	21	ON	5
06	OFF	6	22	ON	6
07	OFF	7	23	ON	7
08	OFF	8	24	ON	8
09	OFF	9	25	ON	9
10	OFF	A	26	ON	A
11	OFF	B	27	ON	B
12	OFF	C	28	ON	C
13	OFF	D	29	ON	D
14	OFF	E	30	ON	E
15	OFF	F	31	ON	F

※ 00:システムレジスタでの設定です(初期値)

3 AFPG806 (RS485通信) スイッチ設定



- ※ 伝送速度の設定は本スイッチとシステムレジスタの両方の設定が必要です。(RS232C通信はシステムレジスタのみの設定です。)
- ※ PLC間リンク時の伝送速度は必ず115200 bit/s に設定してください。

4 適合電線／専用工具

電線は下記のものを使用してください。締め付けは専用ドライバーをお勧めします。尚、締め付けトルクは0.22~0.25N・m { 2.3~2.5kgf・cm } としてください。また、断線させないよう以下のご注意ください。

- ・被覆を剥がす場合、芯線を傷つけないでください。
- ・芯線はよらずに結線してください。
- ・芯線は半田あげせずに結線してください。
- ・結線後はケーブルにストレスを加えないようにしてください。
- ・AFPG806のRS485+,一端子へ2線接続をする場合は推奨ケーブルの0.5~0.75 mm<sup>2</sup>で2本共、同じ断面積のものをご使用ください。

適合電線(より線)	専用工具(刃幅0.4×2.5)(品番AFP0806)
サイズ AWG#28 to 16 0.08 ~ 1.25 mm <sup>2</sup>	メーカー名 フェニックス・コンタクト社 (SZS0.4X2.5(1205037))

5 コミュニケーションカセットLED

コントロールユニットの表示内容はRS232C 2ch用になっています。他のタイプでは下記のように読みかえてください。

	RS232C 1ch	RS232C 2ch	RS485	RS485/RS232C	LED
COM.1	SD	SD	SD	RS485 SD	通信中 点滅
<input type="checkbox"/> S					通信なし 消灯
<input type="checkbox"/> R	RD	RD	RD	RS485 RD	
COM.2	RS	SD	未使用	RS232C SD	
<input type="checkbox"/> S					SD: 送信データ(出力)
<input type="checkbox"/> R	CS	RD	未使用	RS232C RD	RD: 受信データ(入力)